医療従事者等の方へ

新型コロナワクチン接種のお知らせ

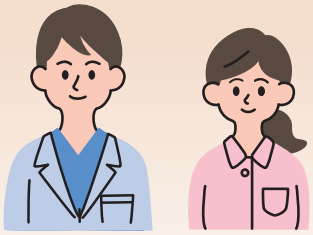
接種費用
無料
（全額公費）

医療従事者等※の方から 新型コロナワクチンの接種が始まります。

※新型コロナウイルス感染症患者（新型コロナウイルス感染症疑い患者を含む）に直接医療を提供する施設の医療従事者等。
新型コロナウイルス感染症患者の搬送に携わる救急隊員等及び患者と接する業務を行う保健所職員等を含む。

◎ご自身が該当するかどうかや、接種方法・接種場所等については、ご自身の所属機関にてご確認ください。

◎ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要であり、強制されるものではありません。職場や周囲の方などに接種を強制したり、強引に勧めたりすることがないようにしてください。



接種にあたっての注意事項

○以下にあてはまる方も基本的には接種は可能ですが、かかりつけ医等とご相談の上、ワクチンを受けるかどうかお考えください。
・現在、何かの病気で治療中の方　・授乳中の方　・新型コロナウイルスに感染したことがある方
○妊娠中の方につきましては、現時点では十分な臨床試験データがありませんので、接種については主治医等とご相談ください。

接種当日の注意事項

○接種前にご自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種を控え、接種を受ける予定の施設にご連絡ください。
○肩を出しやすい服装でお越しください。

接種の際に必要なもの	初　回	・接種券付き予診票（職場にて配付されます） ・本人確認書類（運転免許証、健康保険証等）
	2回目	・接種記録書※と上記2点　※接種記録書は1回目の接種時に配付されます。

ワクチンは2回接種します

・ワクチンの効果を十分得るために、同じワクチンを通常3週間空けて2回受ける必要があります。
・接種後に現れた症状の種類によっては、2回目の接種を受けない方がよいこともあります。
接種後に気になる症状が現れた方は、2回目を受けるかどうかも含めて、ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医にご相談ください。
・有効性、安全性についての情報は裏面をご覧ください。

すでにワクチンを受けた医療従事者等の方にも、市町村からクーポン券が送付されますが、そちらは使用しないでください。 なお、一般の方は、クーポン券を使います。

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health , Labour and Welfare

コミナティ®（ファイザー社）について



特　徴

○メッセンジャーRNAワクチンという種類のワクチンです。
○通常、三角筋（上腕の筋肉）に、筋肉内注射という方法で接種します。

有効性

○新型コロナウイルス（SARS−CoV−2）による感染症の予防
※ワクチンを受けた人の方が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということがわかっています（発症予防効果は約95%と報告されています。）。

安全性

○次のような症状が現れることがあります。

発現割合	症　状
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛
10－50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ
1－10%	吐き気、嘔吐

コミナティ®添付文書より改編

・インフルエンザの予防接種等と比べて、痛みが強いと感じる方もいます。
・これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。
・疲労や関節痛、発熱など、1回目より2回目の方が、頻度が高くなる症状もあります。

○接種後すぐに現れる可能性がある症状について

※アナフィラキシー
・薬や食物が体に入ってから、短時間で起こることのあるアレルギー反応です。
・じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が、急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下（呼びかけに反応しない）を伴う場合をアナフィラキシーショックと呼びます。
・起こることは極めてまれですが、接種後にもしアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、ワクチンの接種会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。

※血管迷走神経反射
・ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけに、立ちくらみがしたり、血の気が引いて時に気を失うことがあります。
・誰にでも起こる可能性がある体の反応で、通常、横になって休めば自然に回復します。
・倒れてケガをしないように、背もたれのある椅子に座って様子をみてください。

予防接種では、健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。申請に必要な手続きなどについては、住民票のある市町村の予防接種担当部門にお問い合わせください。

ワクチンを受けた後も、マスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。

ワクチンを受けた方は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、他の方への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。また、ワクチン接種が徐々に進んでいく段階では、すぐに多くの方が予防接種を受けられるわけではなく、ワクチンを受けた方も受けていない方も、共に社会生活を営んでいくことになります。

このため、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。

具体的には、「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。

新型コロナワクチンの詳しい情報については、
厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労　コロナ　ワクチン　検索